1学年 現代社会指導案

- 1 単 元 わたしたちの生きる現代社会
- 2 目標現代社会を様々な視点から考え、同時代に生きる私たちに必要なものは何かを理解する。

3 指導計画(全2時間)

| 11 | | | | | | | |
|--------------|---------|--------------|--|--|--|--|--|
| 主な学習内容及び学習活動 | | 時間 | 評価計画 | | | | |
| 1 | 少子高齢化社会 | 1 時間 | ○少子高齢化のもたらす今後の日本の姿を 予想し、今後どのような影響や課題が出て くるのか自分なりに考えることができるよ | | | | |
| 2 | 高度情報化社会 | 1 時間 (本時) | うになる。 ○情報化社会の利便性やそこに潜む課題に 気付き、どう生きるべきか自分なりに考え ることができるようになる。 | | | | |

4 本時の目標

ネット社会を生きる我々に必要な知識や倫理観は何かを考えさせる。

5 情報モラル教育の指導領域 情報社会の倫理・法の理解と遵守・情報セキュリティ・ネットワーク社会の構築

6 学習指導過程

| 学習内容及び学習活動 指導上の留意点 評価 資料・準 1 社会に存在する様々な情報の 入手方法を挙げてみる。 授業プリン | |
|--|----------|
| | ١ |
| 入手方法を挙げてみる。 | |
| | |
| 2 あふれる情報・I T革命 ○ 情報化の利便性について考える。 ○ 発問に対する答えだけでなく、その理由についても述べさせる。 □ はべさせる。 □ はいさせる。 | • |
| 3 情報化社会の課題 | |
| ○ 情報化の利便性の影に潜む ○ 想定される生徒の回答 ワークシー | ١ |
| 様々な課題について考える。 ・個人情報の漏洩や流出 ・出会い系サイト等の犯罪 ・資料、新聞 | : ≑⊓ |
| ・出会い系サイト等の犯罪 資料、新聞の温床となり得る | |
| ・他人への誹謗中傷 | C |
| ・人間関係の希薄化など | |
| y (1/4)/4/12 or 2 | |
| ○ 国内法のうち、どのような ○ 予想される生徒の回答 | |
| 法律に違反するかを考える。 ・日本国憲法 | |
| ・刑法 | |
| ・著作権法など | |
| 4 情報化時代を生きる | |
| □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | |
| ちに求められているものはしる者として相応しい倫理観しラシーについてし | |
| 何かを考える。や情報リテラシーの重要性 正しく理解する | |
| について説明する。ことができたか。 | |
| | |
| 5 キーワードビンゴで本時の ○ 授業プリント内のキーワ ○ 情報化社会を ワークシー | 1 |
| 授業をまとめる。 | |
| し、各マス目に記入するな キーワードをど プリント どのルールを伝える。 こまで理解でき | |
| このルールを伝える。これに達解しる。 | |
| | |

ワークシート

高度情報化社会

社会に存在する様々な情報の入手方法を挙げてみよう。

| テレビ・ラジオ・新聞 | | | | | | |
|--------------|-----------|--|--|--|--|--|
| 携帯電話(ガラケー) | メール・SNS 等 | | | | | |
| スマートフォン(スマホ) | 〉 インターネット | | | | | |
| パソコン·タブレットPC | | | | | | |
| | | | | | | |

政治・経済・文化・芸術 流行・趣味・ショッピング など あらゆる情報があふれている

あふれる情報・IT革命

情報化がもたらす様々な利便性について考えてみよう。

○情報化が進めば何ができる? またそう思った理由は?

店に行かなくても買い物ができる 等

そう思った理由

足の不自由な人も買い物を楽しめるから 等

(① **ユビキタス**)社会 が目指されている

その根本をなす技術こそ(② **IT**)(情報通信技術)であり、これらにともなう社会の変化を(③ **IT革命**)という。

(国際的にはICT(Information&Communications Technology)が一般的)

情報化社会の課題

情報化の利便性の影に潜む様々な課題について考えてみよう。

○社会の情報化が進むにつれて、どのような問題が起きているのだろう?

個人情報の漏洩や流出・他人への誹謗中傷

出会い系サイト等の犯罪の温床となり得る

情報格差(デジタルデバイド)が生じる など

○こうした問題は、どのような法律に違反するのだろう?

日本国憲法

民法・商法・刑法

著作権法・個人情報保護法 など

軽い気持ちであっても、重大な犯罪行為になる場合もある。

今後はこうした現行法では対応できず、あらたな法整備が必要となる可能性がある。

情報化時代を生きる

〇情報化時代を生きる私達に求められて いるものは何かを考えてみよう。

情報を発信し利用するのは人間

①. 必要な情報を選びとり、それが真実かを見極めるカ(④ **情報リテラシー**)を 養う必要性

②. どんなに情報化が進んでも、やはりコミュニケーションの基本は、人と人とが顔を合わせること(Face to Face)。

| Memo | |
|------|--|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

資料 キーワードビンゴで復習しよう(記入例)

| 住基ネット (性) (性) (性) (性) (性) (性) (性) (性) (性) (性) | 著作権法 | 個人情報保護法 | SNS (Y-Y+N+3>+ワ-ク+ サ-ビス) |
|--|--------------|-------------|--------------------------------|
| 情報格差 (デジタルデバイド) | Face to Face | スマートフォン | 電子商取引 (eコマース) |
| プライバシー | 情報リテラシー | コンピューダ・ウィルス | 仮想現実 |
| ユビキタス インターネット腓 | | 丁革命 | 知的財産権 |

本日学習した中からキーワードをマス目に記入